



特集

うじ井戸端会議 レポート♪



H27.7.2 開催

毎年恒例となりつつある、うじ井戸端会議
が行われました！詳しくレポートします。

まちづくり塾をもう一度！

同窓会のような雰囲気

う

じ井戸端会議が今年も開催され、ま
ちづくりマイスターさんと地区まちづくり
協議会のみなさん**総勢21名**が参加されまし
た。

今回も、7名のマイスターさんが会議の企
画・運営に携わってくださいました。企画・
運営のみなさんに会議全体に対してアドバ
イスをいただいたところ、「まちづくりへの
情熱を初心に戻って取り戻したい。」「まち
づくり塾のような感動をもう一度！」「是非
森先生を！」とお声をいただきましたので、
京都文教大学の森教授に**専門講師セミナー**
を依頼させていただきました。

森先生には全3回のまちづくり塾で講演
いただき、マイスター全員の方が一度は受講
された先生ですので、当日は同窓会のような
和やかな雰囲気でした！今年もお茶やお菓
子を楽しまねながら、活発な意見交換が行わ
れました。

当日の流れ

まちづくり審議会
内容紹介

専門講師セミナー

まちづくり支援メニュー
紹介

各班討議

各班発表



マイスターチェックポイント

- 自分の個性(傾向)を認識しているか
- チームを組んでいるか
- 何でも自分(自分たち)でやろうとしていないか
- ビジョンを明確に提示、共有できているか
- ゴールまでの道のりをイメージできているか
- 問題意識は、常に新鮮で、熱いか
- 周囲の参加の程度を見極められているか

まちづくりは
自分たちで
主体的に



森先生には、「まちづくり活動とは、マイス
ターの理想像とは」の講義をしていただき
ました。まちづくりとは何か、まちづくりに
おける課題のグループ分けは、まちづくり塾
の講義の復習になったのではないでしょう
か。さらにマイスターのタイプやチェックポ
イントは、特にマイスターの皆さんにはご参考
になったのではないのでしょうか。講義資料を今
回同封させていただいておりますので、ご確
認ください。



各班での意見交換

1 班では『協議会活

動の合意形成』について話し合われました。協議会立ち上げ計画策定まで、合意形成が大事であるが、

これが難しいとのことでした。

2班では地域の課題は空家、協議会のマンネリ化であり、方向性として、成功例を活かし、『らしさ』を大切にして、次世代につなげていきたいとのことでした。

3班では各地域の問題出しをされました。

各班の発表に対して、森先生より次のような講評をいただきました。

『成功例を聞く事で課題解決につながる。内部だけでは解決しにくい時は外部の手を借りる』『協議会の位置付け、コミュニティのあり方、自治会との関係性を整理していくべき。行政との連携が必要』『地域が違ってても、共通の課題があることもある。例えば、道路問題、防災問題など。地域ではなく、課題に特化した勉強会などが開催できれば。』

今回は事務局側の不手際により、参加者同士のフリートークの時間がかなり短くなり、参加者の方、企画・運営の方にご迷惑をおかけしてしまい、申し訳ございませんでした。次回は余裕を持たせたスケジュール設定を行いたいと思います。



市によるまちづくり審議会内容・

まちづくり支援メニュー紹介

森

先生の講義への理解をより深めて

いただくために、市職員により、まちづくり審議会内容の紹介及びまちづくり支援メニューの紹介をさせていただきました。

『宇治市まちづくり審議会』の紹介では、審議会にて整理しました、地区まちづくり協議会地区まちづくり計画の課題、それに対する審議会委員からのご意見をご紹介させていただきます。

まちづくり支援メニューの紹介では、宇治市民のどなたでも利用できる窓口相談及び出前講座、協議会認定後に利用可能なまちづくり専門家派遣及び活動費助成に関する詳細等をご紹介させていただきました。

宇治市まちづくり審議会…市長の諮問に応じ、まちづくりに関する事項について調査及び審議をさせるための附属機関(宇治市良好な居住環境の整備及び景観の形成を図るためのまちづくりに関する条例第7条第1項)であり、委員は、まちづくりに関する専門的な知識経験を有する者のうちから市長が委嘱します(同条例第7条第4項)。毎年必要に応じて数回開催しております。



今年度は3回開催予定!

奮ってご参加ください!

う

じ井戸端会議はおかげさまで今回で

3回目の開催となりました。今後も継続開催し、まちづくりに関わる方々の意見交換の場を提供していきたいと考えております。今年度は計3回開催予定としており、今回は秋頃を予定しています。おって開催案内を送付させていただきますので、奮ってご参加ください!

アンケートの結果では、『まちづくり活動における課題』として、『地域住民の意識の低さ』を挙げられている方が半数近くいらっしゃいました。まちづくり活動をしようとしても地域の方の意識が低く、地域に『まちづくり仲間』がないという方は多くいらっしゃると思われます。うじ井戸端会議を通じて、『まちづくり仲間』を増やしていただき、さらにまちづくりの手法、地域での合意形成方法、市の支援メニューを習得していただき、ぜひ地域でまちづくり活動を盛り上げていきましょう!市もまちづくり支援メニューの迅速な提供とさらなる拡充を行って、みなさんのまちづくり活動を最大限バックアップしていきたいと思えます!

